



YOKOHAMA
OTOMATSURI
横浜音祭り

横浜18区 コンサート

世界で活躍する実力派演奏家があなただの街に

2022年 6月 → 10月 各回15:00開演
(14:30開場)

全席指定 ¥3,000 (税込)

みらいに響け みんなの音楽

3年に一度の音楽の祭典

横浜音祭り2022

2022.9.17(Sat) → 11.6(Sun) <https://yokooto.jp/>

あなたの街であなたの時間に、18区コンサート。

横浜18区コンサートは、2016年の「横浜音祭り」から生まれました。すべての街のすべての人に音楽を届けたいという思いで、横浜18区のホールにショパンのノクターン18曲を1曲ずつ届けることから始まったこの企画も、回を重ねるごとに内容が充実し、今では平日の午後のひとときを彩る楽しみとして、横浜市民の生活に定着しつつあるのではないのでしょうか。

それぞれの街、それぞれのホールによって、音楽の感じ方はまったく変わります。港、海、船、高層ビル、畑、森林、丘、里山、坂、工場、住宅、路地…、実に多様な風景がある横浜。自分の街で聴くもよし、ちょっと足を伸ばして隣の街で聴くもよし、その土地の空気感とともにコンサートをお楽しみいただければ幸いです。

今年の18区コンサートは6月からシリーズ前期が始まり、〈横浜音祭り2022〉期間中のシリーズ後期は、様々な編成による室内楽を届けます。

毛利文香さんと田原綾子さんは、エール弦楽四重奏団を組む気心の知れたコンビ。モーツァルトの心の深淵を映し出すヴァイオリンとヴィオラのための協奏交響曲を、横浜発のアンサンブル、ハマのJACKと共演します。

大江馨さんは、端正な表現の内に時折見せるデモーニッシュな音色が魅力です。壮大なスケールを持つチャイコフスキーのヴァイオリン協奏曲が、東京フィルの弦楽五重奏との共演でどのようなサウンドに変貌するのか興味は尽きません。

河村尚子さんは、作品への深い解釈に裏打ちされた精緻な演奏で、どの曲にも新しい発見を感じさせてくれます。読響の名手たちとの共演によるシューマンのピアノ協奏曲は、シューマンの妻でピアニストのクララが家庭演奏会で弾いている情景を思い浮かべてみるのも良いでしょう。

19世紀後半のフランスの作曲家ショーソンのヴァイオリン、ピアノと弦楽四重奏のための協奏曲「コンセール」。編成としては六重奏ですが、ヴァイオリンとピアノが独奏楽器として華やかに活躍するコンチェルト(コンセール)のスタイルで書かれています。同曲を、毛利文香さん、大関万結さん、大江馨さん、三者三様のヴァイオリンで聴き比べるのはいかがでしょう。ピアノは注目度上昇中の小林海都さん、弦楽四重奏は神奈川フィルのメンバー。これは3公演とも聴き逃せません。

そして、ヴァイオリン山根一仁さんとピアノ阪田知樹さんは、横浜みなとみらいホールの人気シリーズ「Just Composed」の委嘱作品として話題を集めた稲森安太己作曲の「Motus intervallorum」と、プロコフィエフのヴァイオリンソナタ第2番というエッジの効いたプログラム。山根さんの楽曲への緻密な分析と透徹した美意識、阪田さんの強靱な美音と超絶技巧が丁々発止の対話を繰り広げることでしょ。

ヴァイオリン石田泰尚さんとピアノ津田裕也さんは、ベートーヴェンのヴァイオリンソナタ全曲演奏会等により深い信頼関係で結ばれたデュオ。今回は、ブラームスのヴァイオリンソナタ全3曲とF.A.Eソナタ、ベートーヴェンのヴァイオリンソナタ2番、6番、7番という、石田ファンもクラシックファンも垂涎の正統派ドイツ音楽プログラム。ロックをばりばり弾きまくる石田組長のもう一つの顔をお楽しみください。

横浜みなとみらいホールのプロデューサー(2021-2023)を務めるカウンターテナー藤木大地さんは、成田達輝さん、小林美樹さん、川本嘉子さん、中木健二さん、松本和将さん、今望みうる最高のクインテットとともに、昨年リリースされた藤木さんのアルバム「いのちのうた」に収められた曲などを披露します。コロナ禍、戦争、災害、人間の命の大切さが問われているこの時代にこそ、藤木さんの唯一無二の歌声を届けたいと思います。

そしてシリーズを締めくくるのは、横浜が誇る精鋭たちのアンサンブル、横浜シンフォニエッタ。室内楽の愉悅にあふれる2つの傑作、モーツァルトのクラリネット五重奏曲とシューマンのピアノ五重奏曲をご堪能ください。

横浜ゆかりのトップアーティストたちが、あなたの街にやってきます。

横浜音祭り2022ディレクター 新井鷗子



photo: Hisashi Morifuji

毛利文香 (ヴァイオリン) 田原綾子 (ヴィオラ)

ハマのJACKメンバー (弦楽五重奏)

ヴァイオリン/三又治彦・倉富亮太 ヴィオラ/村松龍 チェロ/海野幹雄 コントラバス/松井理史

横浜市出身で、豊かな音色で凛とした気品漂う毛利文香。カルテットやトリオなど室内楽での活動を通して、数々の作品に共に取り組む田原綾子と、モーツァルトの協奏交響曲を披露。

◎プログラム

モーツァルト: 「魔笛」より「序曲」*

「フィガロの結婚」よりカヴァティーナ “失くしてしまって…あたし困ったわ!”*

「ドン・ジョヴァンニ」より “皆が酔いつぶれるまで” *

アヴェ・ヴェルム・コルプス *

きらきら星変奏曲* (*=弦楽五重奏)

モーツァルト: ヴァイオリンとヴィオラのための協奏交響曲 変ホ長調 K.364 (ヴァイオリン、ヴィオラと弦楽五重奏)



6/21(火) 100%
神奈川区民文化センター
かなつくホール★

045-440-1211
JR「東神奈川」駅・京急線「京急東神奈川」駅より徒歩1分(通路橋「かなつくウォーク」利用) / 東急東横線「東白楽」駅より徒歩10分



6/22(水) 100%
緑区民文化センター
みどりアートパーク★

045-986-2441
JR横浜線・東急田園都市線・こども国線「長津田」駅北口より徒歩4分



大江馨 (ヴァイオリン)

東京フィルハーモニー交響楽団メンバー (弦楽五重奏)

ヴァイオリン/近藤薫[コンサートマスター]・戸上真里[首席奏者] ヴィオラ/須田祥子[首席奏者]
チェロ/黒川実咲[フォアシュベラー] コントラバス/片岡夢児[首席奏者]

瑞々しい表現力と繊細な音色が魅力の大江馨。演奏するのは、チャイコフスキーらしい華やかさや抒情的な旋律があふれる名曲。東京フィルのメンバーとともに伸びやかに奏でる。

◎プログラム

モーツァルト: ディヴェルティメント 二長調 K.136より 第1楽章 (弦楽五重奏)

ドヴォルザーク: 弦楽五重奏曲 第2番 長調 op.77より 第1楽章

チャイコフスキー: ヴァイオリン協奏曲 二長調 op.35 (ヴァイオリンと弦楽五重奏)



7/20(水) 100%
吉野町市民プラザ★

045-243-9261
横浜市営地下鉄「吉野町」駅より徒歩3分、京急線「南大田」駅より徒歩7分



7/21(木) 50% 予定枚数終了
藤原洋記念ホール
(慶應義塾大学日吉キャンパス協生館)

045-564-2500
東急東横線・東急目黒線・横浜市営地下鉄グリーンライン「日吉」駅より徒歩1分



photo: Shigetomo Imura

河村尚子 (ピアノ)

読売日本交響楽団メンバー (弦楽五重奏) ヴァイオリン/長原幸太 [コンサートマスター] ほか

ドイツを拠点に国際的に活躍し続け、色彩感あふれる音楽で魅了する河村尚子。感情表現に優れたシューマンのピアノ協奏曲を、多彩な音色と表現豊かな演奏で描く。

◎プログラム

モーツァルト: アイネ・クライネ・ナハトムジーク K.525より 第1楽章 (弦楽五重奏)

ドヴォルザーク: 弦楽五重奏曲 第2番 長調 op.77より 第3楽章、第4楽章

シューマン: ピアノ協奏曲 イ短調 op.54 (ピアノと弦楽五重奏)



8/29(月) 100%
都筑公会堂

045-948-2400
横浜市営地下鉄「センター南」駅より徒歩6分



8/30(火) 100%
神奈川県民ホール 小ホール★

045-662-5901
みなとみらい線「日本大通り」駅より徒歩8分 / JR横浜線・横浜市営地下鉄「関内」駅より徒歩約15分



photo: Marco Borggreve

～3人のヴァイオリニストで聴くショーソンの知られざる名曲～

ピアノをメインに、協奏曲と室内楽両方の魅力を備えたユニークな編成による「コンセール」はショーソンの代表作の一つで、どこか懐かしさを感じさせるリリズム溢れる佳品。昨年のリーズ国際コンクール第2位の小林海都に日替わりで登場する3人の気鋭のヴァイオリニスト、神奈川フィルメンバーの競演で。

毛利文香 (ヴァイオリン) × 小林海都 (ピアノ)

神奈川フィルハーモニー管弦楽団メンバー (弦楽四重奏)
ヴァイオリン/伊藤文乃・桜田悟 ヴィオラ/安保恵麻 チェロ/長南牧人

◎プログラム
ショーソン:ヴァイオリンとピアノと弦楽四重奏のためのコンセール
ドビュッシー:ヴァイオリン・ソナタ、美しい夕暮れ

港南区 9/19 (月・祝) 100%
港南区民文化センターひまわりの郷 ホール
045-848-0800
京急線、横浜市営地下鉄ブルーライン「上大岡」
駅より徒歩3分/ウィング上大岡4階



photo: Hisashi Morifuji



photo: ノザワヒロミチ

大関万結 (ヴァイオリン) × 小林海都 (ピアノ)

神奈川フィルハーモニー管弦楽団メンバー (弦楽四重奏)
ヴァイオリン/伊藤文乃・桜田悟 ヴィオラ/安保恵麻 チェロ/長南牧人

◎プログラム
ショーソン:ヴァイオリンとピアノと弦楽四重奏のためのコンセール
エルンスト:「夏の名残のバラ」による変奏曲
モーツァルト:ヴァイオリン・ソナタ ホ短調 K.304

大江馨 (ヴァイオリン) × 小林海都 (ピアノ)

神奈川フィルハーモニー管弦楽団メンバー (弦楽四重奏)
ヴァイオリン/伊藤文乃・桜田悟 ヴィオラ/安保恵麻 チェロ/長南牧人

◎プログラム
ショーソン:ヴァイオリンとピアノと弦楽四重奏のためのコンセール
J.S.バッハ:無伴奏ヴァイオリンのためのパルティータ 第2番 二短調 BWV 1004

旭区 9/20 (火) 100%
旭区民文化センターサンハート
音楽ホール
045-364-3810
相鉄線「二俣川」駅より徒歩2分/二俣川ライフ5階



photo: Shigetomo Imura

小林海都 (ピアノ) 上記3公演、9/19 (月・祝)・20 (火)・21 (水) に出演

青葉区 9/21 (水) 100%
男女共同参画センター横浜北
アートフォーラムあざみ野 レクチャールーム
045-910-5700
東急田園都市線、横浜市営地下鉄ブルーライン「あざみ野」駅より徒歩5分



photo: Tsutomu Yagishita

山根一仁 (ヴァイオリン) × 阪田知樹 (ピアノ)

中学3年で日本音楽コンクールを制した山根一仁。横浜育ちで昨年難関のエリザベート国際コンクールに入賞して話題の阪田知樹。ドイツに留学し、B.A. ツインマーマン奨学金を日本人で初めて受賞するなど、海外で目覚ましい活躍を見せる作曲家 稲森安太己の作品に、超絶技巧で知られる二人が挑む。

◎プログラム
フローラン・シュミット:ワルツ・ノクターン 第1番 op.31-1
ラヴェル:亡き王女のためのパヴァーヌ、高雅で感傷的なワルツ
稲森安太己:Motus intervallorum (Just Composed 2020 Winter委嘱作品)
プロコフィエフ:ヴァイオリン・ソナタ 第2番 二長調 op.94bis



photo: K. MIURA



photo: HIDEK NAMAI

栄区 9/26 (月) 100%
栄区民文化センター
リリス ホール
045-896-2000
JR京浜東北・根岸線「本郷台」
駅より徒歩3分

保土ヶ谷区 9/27 (火) 100%
保土ヶ谷区
岩間市民プラザ ホール
045-337-0011
相鉄線「天王町」駅より徒歩2分
JR横須賀線「保土ヶ谷」駅より徒歩10分

金沢区 9/28 (水) 100%
金沢区
金沢公会堂 講堂
045-788-7890
京急本線「金沢文庫」駅より徒歩11分、「金沢八景」駅より徒歩13分

石田泰尚 (ヴァイオリン) × 津田裕也 (ピアノ)

神奈川フィルの名コンサートマスター、近年は弦楽アンサンブル「石田組」でもますます人気の石田泰尚と、ソロ活動のほか「トリオ・アコード」でも旺盛な活動を見せる津田裕也が描くブラームスとベートーヴェン。

◎プログラム
10/3 (月)
ブラームス:F.A.E.ソナタ、ヴァイオリン・ソナタ 第1番 長調「雨の歌」op.78
ベートーヴェン:ヴァイオリン・ソナタ 第6番 長調 op.30-1
10/4 (火)
ブラームス:F.A.E.ソナタ、ヴァイオリン・ソナタ 第2番 長調 op.100
ベートーヴェン:ヴァイオリン・ソナタ 第7番 短調 op.30-2
10/5 (水)
ベートーヴェン:ヴァイオリン・ソナタ 第2番 長調 op.12-2
ブラームス:F.A.E.ソナタ、ヴァイオリン・ソナタ 第3番 二短調 op.108

鶴見区 10/3 (月) 100%
鶴見区民文化センター
サルビアホール ホール
045-511-5711
JR京浜東北線、鶴見線
「鶴見」駅より徒歩2分
京急本線「京急鶴見」駅
より徒歩2分

瀬谷区 10/4 (火) 100%
瀬谷区民文化センター
あじさいプラザ 音楽多目的室
045-301-3500
相鉄線「瀬谷」駅より徒歩1分

戸塚区 10/5 (水) 100%
戸塚公会堂
講堂 ホール
045-862-3334
JR東海道線、横須賀線「戸塚」
駅より徒歩4分
横浜市営地下鉄ブルーライン
「戸塚」駅より徒歩6分



photo: Hikaru Ueda



photo: Christine Fiedler

藤木大地 (カウンターテナー)

ヴァイオリン/成田達輝・小林美樹 ヴィオラ/川本嘉子
チェロ/中木健二 ピアノ/松本和将

カウンターテナーとピアノ五重奏という希少で興味深いスタイル。この声種として東洋人では初めてウィーン国立歌劇場の舞台に抜擢され、今や人気・実力共に第一人者の藤木大地。今回の横浜18区コンサートでは、親しみやすく心に響く作品を集め、成田達輝(vn)、小林美樹(vn)、川本嘉子(vla)、中木健二(vc)、松本和将(pf)という名手たちとともに、美声と室内楽の織り成す極上の時間をお届けします。

◎プログラム
村松崇継:いのちの歌
J.シュトラウス2世:お客を招くのが趣味でね(オペレッタ「こうもり」より) ほか

磯子区 10/17 (月) 100%
磯子区民文化センター
杉田劇場 ホール
045-771-1212
JR京浜東北・根岸線、シーサイド
ライン「新杉田」駅より徒歩3分
京急本線「杉田」駅より徒歩5分
らびすた新杉田4階

西区 10/18 (火) 100%
神奈川県立音楽堂
045-263-2567
JR京浜東北・根岸線、横浜市営地下鉄ブルーライン「桜木町」駅より徒歩10分
京急本線「日ノ出町」駅より徒歩13分
※JR桜木町駅から無料シャトルバスを運行
(要事前申込/横浜音楽祭チケットセンターまで)



photo: T. Tairadate

横浜シンフォニエッタメンバー

ヴァイオリン/加藤えりな・佐々木絵理子 ヴィオラ/伴野剛
チェロ/懸田貴嗣 クラリネット/齋藤雄介 ピアノ/碓井俊樹

シリーズのラストは、「地元」を代表する団体のひとつ、横浜シンフォニエッタのメンバーたちが集結。精緻なアンサンブルで古典派とロマン派を代表する大作曲家二人の傑作の深い内面に迫ります。

◎プログラム
モーツァルト:クラリネット五重奏曲 長調 K.581
シューマン:ピアノ五重奏曲 変ホ長調 op.44

泉区 10/19 (水) 100%
泉区民文化センター
テアトルフォンテ ホール
045-805-4000
相鉄線「いずみ中央」駅より徒歩1分



photo: Kazuhiko Miyata

出演者プロフィール

|ソリスト



毛利文香(ヴァイオリン) Fumika Mohri, violin

2012年ソウル国際音楽コンクールに優勝。2015年バガニーニ国際ヴァイオリンコンクール第2位およびエリザベート王妃国際音楽コンクールにて第6位入賞。2019年モントリオール国際音楽コンクール第3位。青山音楽賞新人賞、ホテルオークラ音楽賞ほか受賞。日本国内外で多彩な活動をしている。2015年よりクロンベルクアカデミーを経て、現在ケルン音楽大学でミハエラ・マーティンに師事している。

【平成27年度 横浜文化賞文化・芸術奨励賞 受賞者】



田原綾子(ヴィオラ) Ayako Tahara, viola

東京音楽コンクール第1位及び聴衆賞、ルーマニア国際音楽コンクール全部門グランプリ。読売日響、東響、東京フィル、都響等と共演、室内楽奏者としても国内外の著名アーティストと多数共演している。桐朋学園大学、パリ・エコール・ノルマル音楽院を経て、現在はDETモルト音楽大学にてファイト・ヘルテンシュタイン氏に師事。サントリー芸術財団よりPaolo Antonio Testoreを賞与されている。第23回ホテルオークラ音楽賞受賞。



大江馨(ヴァイオリン) Kaoru Oe, violin

仙台市出身。桐朋学園大学ソリストディプロマコースに特待生として入学。同時に慶應義塾大学法学部にて学び、卒業後、ドイツ・クロンベルクアカデミーを修了。2019年レオポルトモーツァルト国際ヴァイオリンコンクール第3位ならびに委嘱作品賞受賞。2013年日本音楽コンクール第1位、併せて増沢賞他全賞受賞等、国内外にて数々の受賞。これまでに尾高忠明、山田和樹、川瀬賢太郎各氏等の指揮でNHK交響楽団、ミュンヘン放送管弦楽団ほか数多くのオーケストラと共演を重ねる。使用楽器は株式会社文京楽器より、G.Cappaを賞与されている。

【平成26年度 横浜文化賞文化・芸術奨励賞 受賞者】



大関万結(ヴァイオリン) Mayu Ozeki, violin

2000年横浜市生まれ。3歳よりヴァイオリンを始める。2013年第67回全日本学生音楽コンクール中学校の部全国大会第1位、2017年第5回ヤッシャ・ハイフェッツ国際ヴァイオリン・コンクールファイナリスト、また第86回日本音楽コンクール第1位を受賞。18年東京都知事賞、横浜文化賞文化・芸術奨励賞を受賞。桐朋女子高等学校音楽科を首席で卒業。現在ロームミュージックファンデーション奨学生として、ウィーン市立音楽芸術大学で研鑽を積んでいる。

【平成30年度 横浜文化賞文化・芸術奨励賞 受賞者】



山根一仁(ヴァイオリン) Kazuhito Yamane, violin

1995年生まれ。第79回日本音楽コンクール第1位。岩谷賞(聴衆賞)など副賞の他、全部門を通じて最も印象的な演奏、作品に贈られる増沢賞も最少受賞。中学生の1位は26年ぶりの快挙。これまでにバーミンガム市交響楽団、ミュンヘン交響楽団、プラハ・カメラータ、NHK交響楽団をはじめ国内外のオーケストラと共演を重ねる。テレビ、ラジオではNHK「らららクラシック」等に多数出演。現在ミュンヘン音楽大学にてクリストフ・ボッペン氏に師事。

【平成23年度 横浜文化賞文化・芸術奨励賞 受賞者】



石田泰尚(ヴァイオリン) Yasunao Ishida, violin

神奈川県出身。新星日本交響楽団コンサートマスターを経て、2001年神奈川フィルハーモニー管弦楽団ソロ・コンサートマスターに就任。以来「神奈川フィルの顔」となり現在は首席ソロ・コンサートマスターとしてその重責を担っている。2014年硬派弦楽アンサンブル「石田組」を結成。NHKでも取り上げられその熱いステージの模様は大きな反響を呼んだ。2020年4月より京都市交響楽団特別客演コンサートマスターを兼任。2022年4月より全国22都市を巡る「石田組ツアー-2022/2023」をスタートさせた。

【平成24年度 横浜文化賞文化・芸術奨励賞 受賞者】



河村尚子(ピアノ) Hisako Kawamura, piano

ミュンヘン国際コンクール第2位、クララ・ハスキル国際コンクール優勝。ドイツを拠点に、リサイタルのほか、日本でもヤノフスキ指揮ベルリン放送響、ピエロ・フラヴェク指揮チェコ・フィル等のツアーに参加。文化庁芸術選奨文部科学大臣新人賞ほか、2020年には第51回サントリー音楽賞を受賞。2020年12月には「ハンマー・クラヴィア」を含む後期の個性派ソナタを含む、2年がかりで取り組んだ「ベートーヴェン・プロジェクト」の完結編となるアルバムを発売(RCA Red Seal)。現在ドイツ・フォルクヴァング芸術大学教授。

【第27回(2008)横浜市招待国際ピアノ演奏会 出演者】



小林海都(ピアノ) Kaito Kobayashi, piano

2021年9月にイギリスで行われたリーズ国際ピアノコンクールにて、46年ぶりの日本人歴代最高位の第2位及びバルタ・メニュー・イン賞(最優秀室内楽演奏賞)を受賞。これまでにマリア・ジョアン・ピリス氏のプロジェクトの一員として、デュオコンサートや収録等にも携わった。NHK交響楽団、ベルギー国立管弦楽団をはじめ国内外のオーケストラとの共演多数。現在パーゼル音楽院にてクラウディア・マルティネス・メナー氏に師事。2014-15年ロームミュージックファンデーション奨学生。江副記念リクルート財団第45・48回奨学生。

【第35回(2016)横浜市招待国際ピアノ演奏会 出演者】



阪田知樹(ピアノ) Tomoki Sakata, piano

2016年フランクフルト国際ピアノコンクール第1位、6つの特別賞。2021年エリザベート王妃国際音楽コンクール第4位。第14回ヴァン・クライバーン国際ピアノコンクールにて弱冠19歳で最年少入賞。国内はもとより、世界各地20カ国で演奏を重ね、国際音楽祭への出演多数。2020年3月、世界初録音を含む意欲的な編曲作品によるアルバムをリリース。内外でのテレビ・ラジオ等メディア出演も多い。

【平成29年度 横浜文化賞文化・芸術奨励賞 受賞者】



津田裕也(ピアノ) Yuya Tsuda, piano

東京藝術大学、同大学院修士課程を経て、ベルリン芸術大学にてバスカルド・ヴァイヨン氏に師事。07年仙台国際音楽コンクール第1位、および聴衆賞、駐日フランス大使賞受賞。11年ミュンヘン国際コンクール特別賞。ソリストとして国内主要オーケストラと共演するほか、仙台、武生、木曽等の音楽祭に招かれる。室内楽にも積極的に取り組み、特に、白井圭(vn)、門脇大樹(vc)と結成したトリオ・アコードは国内各地で演奏し、絶賛されている。東京藝術大学准教授。

|ソリスト&アンサンブル



藤木大地(カウターテナー) Daichi Fujiki, countertenor

【横浜みなとみらいホールプロデューサー in レジデンス 初代プロデューサー(2021-2023)】

藤木大地は2017年ウィーン国立歌劇場に鮮烈にデビュー。東洋人のカウターテナーとして初めての快挙で大きなニュースとなる。以後国内主要オーケストラとの公演や各地でのリサイタルが絶賛を博している。バロックからコンテンポラリーまで幅広いレパートリーで活動を展開し、日本が世界に誇る国際的なアーティストである。洗足学園音楽大学客員教授。



成田達輝(ヴァイオリン)



小林美樹(ヴァイオリン)



川本嘉子(ヴィオラ)



中木健二(チェロ)



松本和将(ピアノ)

横浜シムフォニエッタメンバー Yokohama Sinfonietta



加藤えりな(ヴァイオリン)



佐々木絵理子(ヴァイオリン)



伴野剛(ヴィオラ)



懸田貴嗣(チェロ)



齋藤雄介(クラリネット)



碓井俊樹(ピアノ)

1998年、東京藝術大学学内にて音楽監督山田和樹によりトマトフィルハーモニー管弦楽団として創設。2005年横浜シムフォニエッタに改名。フランスのラ・フォル・ジュルネ音楽祭へ日本の楽団として初めて招聘され、その後もモスクワ・ロストロポーヴィッチ国際音楽祭等海外の著名な音楽祭に出演。CDリリース多数。テレビ朝日「題名のない音楽会」にも度々出演し、国内外から大きな注目を集めているオーケストラ。

【平成25年度 横浜文化賞文化・芸術奨励賞 受賞者】

|楽団



ハマのJACKメンバー(弦楽五重奏)
ヴァイオリン/三又治彦・倉富亮太
ヴィオラ/村松龍
チェロ/海野幹雄
コントラバス/松井理史

NHK交響楽団メンバーを中心に国内を代表するオーケストラメンバーと共に、クラシックを身近にしたコンサートを数多く開催。横浜市内を中心に活動している。

【令和3年度 横浜文化賞文化・芸術奨励賞 受賞者】



東京フィルハーモニー交響楽団メンバー(弦楽五重奏)
ヴァイオリン/近藤薫[コンサートマスター]
戸上真里[首席奏者]
ヴィオラ/須田祥子[首席奏者]
チェロ/黒川実咲[フォアシュベラー]
コントラバス/片岡夢見[首席奏者]

1911年に創立し、日本で最も長い歴史をもつオーケストラ。シンフォニーオーケストラと劇場オーケストラの両機能を併せもつ。高水準の演奏活動と様々な教育的活動を展開している。

【第20回(2001)横浜市招待国際ピアノ演奏会 出演者】



読売日本交響楽団メンバー(弦楽五重奏)
ヴァイオリン/長原幸太[コンサートマスター]ほか

1962年、読売新聞社、日本テレビ放送網、読売テレビのグループ3社を母体に設立。充実した内容の演奏会を多数開催するほか、音楽文化のすそ野拡大にも地道な努力を続けている。2006年より横浜で定期的に公演を開催。

【平成19年度 横浜文化賞 受賞者】
【第24回(2005)、第35回(2016)横浜市招待国際ピアノ演奏会 出演者】



神奈川フィルハーモニー管弦楽団メンバー(弦楽四重奏)
ヴァイオリン/伊藤文乃・桜田悟
ヴィオラ/安保恵麻 チェロ/長南牧人

地域に密着した音楽文化の創造をミッションとして、神奈川県全域を中心に幅広い活動を続けている。横浜を中心とした定期演奏会、巡回公演などの主催公演を開催。音楽教育にも積極的に、広い世代に音楽の魅力を伝えている。

【平成19年度 横浜文化賞 受賞者】
【第24回(2005)、第35回(2016)横浜市招待国際ピアノ演奏会 出演者】

横浜18区コンサート

[前期]

[後期]

2022年 6月→8月 / 9月→10月

チケット料金



[全席指定] 3,000円(税込)

※当日券は残席がある場合のみ販売 / 枚数限定
※未就学児のご入場はご遠慮ください。

上演時間

[前期] 6/21~8/30の公演
各回 60分程度を予定(途中休憩なし)
[後期] 9/19~10/19の公演
各回 90分程度を予定(途中休憩を含む)

会場収容実施率*1

 会場定員100%以内の収容率で実施
 会場定員50%以内の収容率で実施

会場によって、収容率が異なります。チケット発売時に定員制限を設ける公演については、収容率の緩和により追加販売を行う場合がございます。

チケット取扱 ※[前期][後期]で販売が異なります。

[前期] 6/21~8/30の公演 **好評発売中!**

◎横浜音祭りチケットセンター(神奈川芸術協体内)
<http://www.kanagawa-geikyo.com/>
045-453-5080
(平日10:00~18:00 / 土曜10:00~15:00 / 日曜・祝日を除く)

◎横浜みなとみらいホール仮事務所チケットセンター
045-682-2000
(電話予約月~木曜11:00~16:00 / 休日・休業日を除く)

主催・お問合せ等

横浜音祭り2022 ディレクター:新井鷗子

主催:横浜アーツフェスティバル実行委員会、横浜みなとみらいホール
共催:横浜市、公益財団法人横浜市芸術文化振興財団
助成:令和4年度文化庁国際文化芸術発信拠点形成事業

お問合せ:横浜音祭りチケットセンター(神奈川芸術協体内)
045-453-5080
(平日10:00~18:00 / 土曜10:00~15:00 / 日曜・祝日を除く)

[後期] 9/19~10/19の公演

横浜市民先行発売(5/16~6/5 18:00まで)

◎横浜音祭りチケットセンターのみの取扱い
<http://w.pia.jp/a/yokooto/>
045-453-5080
(平日10:00~18:00 / 土曜10:00~15:00 / 日曜・祝日を除く)

一般発売(6/13~)

◎横浜音祭りチケットセンター
<http://w.pia.jp/a/yokooto/>
045-453-5080
(平日10:00~18:00 / 土曜10:00~15:00 / 日曜・祝日を除く)
◎チケットぴあ <https://t.pia.jp/> (Pコード: 562-270)
◎イープラス <https://eplus.jp/>
◎ローソンチケット <https://l-tike.com/> (Lコード: 33977)

★マークの会場は「会場の窓口」でのチケット販売有(電話予約等不可)
●マークの会場は「会場の窓口・電話」でのチケット販売有

※諸条件は会場ごとに異なります。休館日・営業時間等にご注意ください。
詳細・お問合せは「横浜音祭りチケットセンター」まで。

※上演中のご入場・再入場は制限させていただく場合がございます。また主催者指定の席へのご案内となる場合がございます。※やむを得ない事情により出演者・演目が変更になる場合がございますので、あらかじめご了承ください。※公演中止の場合を除き、チケットの変更・払い戻しはいたしません。また旅費等の補償はできません。チケット券面以外は一切ご返金できません。

■新型コロナウイルス感染症対策については、横浜音祭り2022公式ウェブサイトをご確認ください。



*1 新型コロナウイルス感染症の状況および、「横浜市文化施設における新型コロナウイルス感染症ガイドライン」に基づき、入場収容率が変わる場合がございます。予めご了承ください。




みらいに響け みんなの音楽

3年に一度の音楽の祭典

横浜音祭り2022

2022.9.17(Sat)→11.6(Sun) 会場:横浜市内全域



 yokohama_otomatsuri
 yokohamaoto
 yokohamaotomatsuri



YOKOHAMA
OTOMATSURI
横浜音祭り

主催:横浜アーツフェスティバル実行委員会

協賛:日産自動車株式会社、三井不動産グループ、三菱地所グループ、コカ・コーラ ボトラーズジャパン株式会社、株式会社JVCケンウッド、スターツグループ、株式会社そごう・西武 そごう横浜店、株式会社高島屋 横浜店、上野トランステック株式会社、株式会社キタムラ、株式会社崎陽軒、クイーンズスクエア横浜、ケン・コーポレーション グループ、株式会社サカタのタネ、株式会社ジェイコム湘南・神奈川、凸版印刷株式会社、NEC、びあ株式会社、NTT東日本、株式会社メモワール、株式会社ヤマミュージックジャパン、株式会社横浜銀行、リストグループ
協力:キリンビール横浜支社、京浜急行電鉄株式会社、相鉄グループ、東急電鉄株式会社、富士フイルムビジネスソリューション株式会社、横浜高速鉄道株式会社、横浜信用金庫